



光 和

6月号

練馬区立光和小学校

令和4年5月30日

光和小

携帯サイト



当たり前が当たり前

校長 矢島 直行

先日の個人面談にはご多用の中、保護者の皆様にご協力をいただきありがとうございました。家庭と学校でのお子さんの様子についてお互いに情報を共有することができました。これからも家庭と学校とが連携しながら子供たちを健やかに育ててまいります。

さて、6年生は6月8日（水）から10日（金）まで軽井沢移動教室を実施します。5年生は6月29日（水）から7月1日（金）まで岩井移動教室を実施します。練馬区とは異なる自然に触れるとともに、友達と一緒に宿泊をする貴重な体験を通して楽しく充実した時間を過ごしてきます。子供たちは小学校生活での素晴らしい思い出をつくることと思います。なお移動教室の様子は、学校のホームページや図書室前の掲示板に写真を掲示します。

移動教室では、集団生活でのきまりを守るとともに自分たちの役割を自覚し、友達と協力し合います。「時間を守る」「人の話をしっかり聞く」「協力して活動する」ことが、楽しい移動教室になります。そして、何より「安全第一」です。安全があってこそ、いろいろな活動ができます。6年生と5年生の子供たちが、楽しい思い出をつくって元気な姿で帰ってくることが「当たり前」であるように努めてまいります。

このことは移動教室だけではなく、毎日の学校生活でも同じことが言えます。「行ってきます」と元気に学校に登校する子供たちは、学校での1日の生活を終え、「ただいま」と自宅に帰ります。この「当たり前」の光景が「当たり前」のように続いていかなければなりません。そのために学校では、避難訓練をはじめ、施設設備の安全点検、環境美化に努めるなど、事故が起こらないように対策を講じています。

また、学校は勉強をするところです。教師は子供たちにとって分かる授業となるように努めています。しかし、勉強だけではなく、友達と仲よく遊び、良好な人間関係を築くことができるようにも努めています。このような学校での「当たり前」の活動が、「当たり前」のように行われることにより、学校が楽しくなります。そして子供たちの成長につながります。

学校だけに限りません。例えば、道路を横断するときは、信号機のあるところや横断歩道で左右を確認して渡ること。自転車に乗るときは、2人乗りはしないこと。友達同士道路に広がらずに歩くこと。自分が出したゴミは道路などに捨てず、ゴミ箱や自分の家に持ち帰ること。などがあります。「当たり前のことが当たり前」に行えることが安全と命を守り、私たちの生活を楽しくさせることにつながります。

学校では、3年ぶりに感染対策に努めながら水泳指導を行います。1年生だけではなく、2年生と3年生も小学校で初めての水泳となります。水泳が楽しいと思うことができるように努めていきます。また、水泳は素晴らしいスポーツですが、時に油断をすると大きな事故につながります。約束を守り、安全に気を付けながら水泳指導に取り組み、水泳の目標が達成できるようにしたいです。

学校が楽しいと思えることが「当たり前」であるように、みんなが光和小学校を楽しいと思えるようにしていきたいです。

保護者と地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。